

令和6年9月30日

地域開発委員会委員各位

中部経済同友会 地域開発委員会  
委員長 鍋田 和宏  
副委員長 有村 和信  
副委員長 内海 勝仁  
副委員長 大久保 浩  
副委員長 小野寺 雅史  
副委員長 新谷 修一  
副委員長 鈴木 敦  
副委員長 村上 晃彦

## 地域開発委員会主催 視察会のご案内

日頃は当委員会活動にご支援賜り、誠にありがとうございます。

当委員会では、今年度も「産学官民連携による“魅力あるまちづくり”～地域戦略推進プラットフォームの実現に向けて～」をテーマに活動を進めております。将来にわたって魅力的で活気ある中部地域としていくためには、産学官民が一体となって地域戦略の策定から実施まで取り組むための場が重要です。

今年度の視察会は、福岡県福岡市を訪問いたします。初日には福岡地域戦略推進協議会（FDC）を訪問し、デジタル基盤の活用やMICE/観光や食を核とした街づくり、また実証実験フルサポート事業、スタートアップ支援の取り組みなど、産学官民連携の視点からの取組みに関するレクチャーと意見交換会を予定しております。翌日は、福岡大名ガーデンシティ、Fukuoka Growth Nextの視察と福岡スタートアップとの交流会も予定しております。

委員の皆様におかれましては、ぜひご参加賜りますようお願い申し上げます。

### 記

1. 日時 令和6年12月13日（金）～14日（土）
2. 主な視察先（詳細別紙）
  - 1日目：福岡地域戦略推進協議会（FDC）訪問・意見交換
  - 2日目：福岡大名ガーデンシティ・Fukuoka Growth Next 視察  
福岡スタートアップとの交流会 などを予定
3. 会費 概算12万円（含む往復航空券、バス、食事、宿泊、添乗費用など）  
※費用は参加人数により変動しますので、改めてご案内申し上げます。  
また、現地合流や途中離団される場合はお申し出ください。  
（手配不要な交通費や宿泊費など実費分を差し引いて請求可能です）
4. 定員 18名（※申し込みが定員を上回る場合は先着順）
5. 申込方法 ご参加希望の方は、10月11日（金）までに会員専用ページより登録の上、別紙の参加申込書をFAXまたはE-mailにてご提出いただきますようお願いいたします。
6. 本件問合せ先 中部経済同友会事務局 担当：羽根田・山田  
(TEL：052-221-8901 FAX：052-221-8925 E-mail：cace-seminar@cace.jp)

以上

中部経済同友会 行

FAX : 052-221-8925 / E-mail : cace-seminar@cace.jp

地域開発委員会視察会（2024/12/13～12/14 開催）参加申込書

お申込み日 2024 年 月 日

会社名	
役職名	
(フリガナ) 参加者氏名	
生年月日	19 年 月 日 ( 歳) ※視察当日のご年齢
食物アレルギー	あり [ ] ・ なし (該当項目を○で囲み、「あり」の場合は具体的にご記入ください)
会社ご連絡先	〒  ご担当者名 ( ) TEL : E-mail :  ・ 当日緊急連絡先 (携帯番号等)

※今回ご記入いただいた個人情報  
は本視察の実施に際して使用するものであり、それ以外の  
目的で使用することは一切ございません。

以 上

## 主な視察先のご紹介

### ■福岡地域戦略推進協議会（Fukuoka D.C.）（訪問＋意見交換）

- ・福岡の新しい将来像を描き、地域の国際競争力を強化するために成長戦略の策定から推進までを一貫して行う産学官民一体のシンク＆ドゥタンク。福岡都市圏を核として、九州、さらには隣接するアジア地域との連携を図り、事業性のあるプロジェクトを推進している。
- ・2010年11月、民間企業数社と地方自治体（福岡市、福岡県）、九州大学、経済団体などで官民連携主体設立準備会を発足させ、翌2011年4月に設立。官民の壁などに阻まれ、他地域では産学官連携組織の立ち上げは困難だとされるなか、FDCが日本における先進的プラットフォームとして設立に至った。
- ・デジタル基盤の活用やMICE/観光や食を核とした街づくり、また実証実験フルサポート事業、スタートアップ支援の取組みなど、産学官民連携の視点からの取組みに関するレクチャーと意見交換会を予定。



オフィスは博多区役所内に

### ■料亭 稚加栄（夕食）

- ・1961年に創業。1973年以降に店舗を増改築、広大な生簀カウンターを設け、活魚、会席料理を中心とした博多料亭として新装開店した。
- ・縦12m、横3m、深さ1.2mの生け簀では、九州各地で水揚げされた活魚が常時30種類以上泳いでいる。
- ・博多の息遣いが感じられる料理が提供される。



### ■福岡大名ガーデンシティ、大名カンファレンス、Fukuoka Growth Next

（視察、意見交換、交流）

- ・福岡市は、地域貢献や街づくりを評価する容積割増制度「天神ビッグバンボーナス」と国家戦略特区による航空法高さ制限の緩和により、天神地区の民間活力の導入を促す施策「天神ビッグバン」を推進している。本件はこのエリアの西端に位置しており、最大級の規模と高さを誇る。1873年開校の大名小学校の廃校により生まれた敷地に、緑に囲まれた3,000㎡の広場、最高級5つ星ホテル、グローバルオフィス、カンファレンス、保育施設、創業支援、商業、公共施設などから構成される。
- ・Fukuoka Growth Nextは、旧大名小学校の校舎を活用して2017年に誕生。グローバル創業・雇用創出特区である福岡市の強力な支援と民間企業の連携により、創業を志す方のサポート、そして創業後もスタートアップに対して集中的な支援を行い、福岡を代表するロールモデルとなる企業の創出を目指す施設。多様なアイデアの事業化とその成長を通じて、新しい価値を提供するスタートアップの輩出を目指している。



福岡大名ガーデンシティ



大名カンファレンス（一部）



Fukuoka Growth Next